

1 幕別町地域公共交通確保対策協議会第1回分科会の開催について

(1) 開催日時 平成24年7月24日（火）午前9時50分から午後2時43分まで

(2) 開催場所 役場庁舎4階会議室

(3) コミュニティバスの試乗について

札内線2便（9：50～11：00）及び幕別線3便（11：50～12：20）に試乗した。

(4) 報告事項

① 7月のコミュニティバス試験運行の状況について

資料に基づき事務局から説明

【質疑・意見等】

○ 質疑なし

(5) 議案

① 住民アンケート調査について

資料に基づき事務局から説明

○ 幕別町のバス交通等に関するアンケート調査（案）のとおり実施する。

【質疑・意見等】

○ 質疑なし

～原案のとおり承認～

(6) その他

① コミュニティバス運行ルート及び運行時刻等について（意見交換）

資料に基づき事務局から説明

【質疑・意見等】

○ 認知度が低いと感じた。毎月回覧でも良いので、住民に周知することが大切である。

○ 逆周りがあったほうがいい。運行間隔を20分から30分としたほうが利用しやすい（老人クラブの意見）。

○ 乗り心地が悪い。運行時間の設定に無理がある。多くの人に知ってもらうことが大切である。

○ 試験運行のバスでは車椅子対応になっていない。車椅子対応にすべき。障がい者に対しては、料金が半額にならないか検討してほしい。ひまわりの方が札内寮に仕事に行っているの、乗り継ぎが良ければコミバスで通わせたい。白人小学校前にバス停があった方が利用しやすい。

- 十勝大福本舗は工場であり、大型車両の出入がある。バス停の設置位置としては危険。停留所の名称と設置場所が違う（あけぼの公園前、寿町近隣センター前等）。寿町、緑町など住宅地の中を走らせてほしい。
- 認知度が低い。理解していない人が多い。どのような利用方法があるのか、利用の仕方を示してアピールしていただきたい。例えば「旭町9時55発に乗り、どこで降りてパークゴルフをして、幕別駅11時50発に乗り帰宅できます。」など。アンケート調査票について、料金の設問回答の表記がわかりにくい。
- 幕別と札内をつなぐことは考えていないのか。
- 事務局～平成14年に試験運行を行った時は、幕別札内間の運行を行っていた。今回は、幕別札内間においては、JRや十勝バスがすでに運行しており、もともとあった公共交通の利用が減るようなことはなるべく避けたい。よって、幕別、札内それぞれの地域で完結したい。平成14年の試験運行時は、幕別札内間の利用はそれほど好評ではなかった。
- 事務局～実際に本運行するとなった場合には、音更で運行しているノンステップバスの導入を検討したい。住宅地の中を走らせることは、一時停止が多くあつたりするため、道路状況を考慮して現在の試験運行のルートとした。停留所と場所については、もう少しわかりやすい名称に改めるよう検討する。運行ルートについては、除雪のことなども考慮し、割合太い路線を選定した。乗り心地と利便性を考えながら11月には若干の変更も検討したい。
- 今回のコミバス運行については、スクールバス利用や運行時間の問題もあるので、子供のことはあまり考えなくてはいいいのでは。
- 7月1日より試験運行を始め、色々な意見や要望があるが、今後さらに自分勝手な意見が出るであろう。したがって、地域公共交通確保の意義を考えなければならない。交通弱者のことを最優先に考えていただきたい。
- 今後みなさんからいただいた意見を参考に、事務局で更に検討していただきたい

② 町営バス駒島線の今後の運行形態について（情報提供）

資料に基づき事務局から説明

- 町営バス駒島線の運行形態の見直し（デマンド型乗合タクシー化等の検討）について今後検討していきたい。

【質疑・意見等】

- デマンド運行をしたら区域が増えるのか。
- 事務局～今回情報提供したデマンド運行は区域運行であつて路線運行ではないが、区域を広げればその分費用は増す。
- 料金はいくらか。
- 事務局～タクシーより安く、バスより高い。大正の例を挙げると、一番遠い区間で1,000円となつており、市街地に近くなるにつれて700円、500円と区域により違う。

③ 農村部の公共交通形態について（情報提供）

資料に基づき事務局から説明

- 農村部の公共交通のあり方についても今後検討していきたい。

【質疑・意見等】

- 実態がわからない。農村部で何を望んでいるのかわからないので意見を述べられない。
- 農村部に関してはほとんどが家族同居しているので、コミバスを利用するより家族が送迎することで親子関係を大事にしてほしい。
- 小学生が学校に通うのに、コミバスの利用を配慮する必要があるのか。そのような子供がどのように育つのか。今、社会問題になっている。どのような社会を我々が目指すのか。その中でコミバスがどのような役割を果たすべきなのか考える必要がある。
- 今、農村部で必ずしも家族同居ではない。高齢化が進み後継者がいない世帯もある。農村部がどのような状況なのか。
- 財源があれば、色々な要望に応えられが、財政がひっ迫している中で、どこまでやれるか考えていかなければいけない。

2 幕別町地域公共交通確保対策協議会第2回分科会の開催について

- (1) 開催日時 平成24年11月27日（火）午前9時50分から午後2時30分まで

- (2) 開催場所 役場庁舎4階会議室

- (3) コミュニティバスの試乗について

幕別線2便（9：50～10：30）及び札内線3便（11：00～12：25）に試乗した。

- (4) 報告事項

- ① 11月のコミュニティバス試験運行の状況について

資料に基づき事務局から説明

【質疑・意見等】

- 日別集計表の「子供」とあるのは、小学生のことか。
- 事務局～小学生以下のことである。

- ② 住民アンケート調査結果について

資料に基づき事務局から説明

- 平成24年9月に実施した「幕別町のバス交通等に関するアンケート調査」の結果について説明した。

【質疑・意見等】

- 試験運行は今回が最後か。
- 今回が最後である。

- (5) その他

- ① 11月のコミュニティバス運行ルート及び運行時刻について（意見交換）

【質疑・意見等】

- 分科会の意見を取り入れた今回のルートであり、利便性は向上したと感じた。
- 乗客の少ない時間帯での試乗であったが、運行時刻はちょうど良かった。
路面状況が悪くなると、遅れが生じることが無いか心配と感じた。
- 緑町の南側にはバス停が無い。何か良い方法は無いか。
冬期間に一時停止の多い路線を走るのが困難であれば、夏と冬で路線を変えることは可能か。
- 事務局～可能ではあるが、道路運送法の変更許可を受けるのに時間がかかることから一般には行っていない。
- 通学に利用している。本格運行に向けては学校側と十分協議してほしい。
- 学校訪問の際に、学校側と意見交換した。
学校側は、スクールバスではないので乗って良いとは言わないとのことであった。
保護者の判断で乗せている状況にある。
中学校は、保護者からの意見があり、学校便りで乗っても良いと連絡したが、部活の関係で自転車通学している。
自転車通学のできない冬期間は中学生も利用するのではないか。
- 札内の北の方は人家の少ないところをバスが走っている。
乗る人が増えたら時刻に遅れが生じるのではないか。
- 事務局～7月よりは余裕を持った時刻とした。本格運行に向けては、冬期間の路面状況等も考慮した運行時刻を検討する。
- 札内では学区の変更が予定されているので、それらのことについても考慮しなければならないのではないか。
あかしや町からみずほ町にかけての区域にバス停が無い。
今回は、幕別高校生の利用は無かったのか。
- 事務局～幕別駅から幕別高校へは、十勝バスの幕別線が運行されており、料金もコミバスと同額の100円であることから、幕別高校への通学には十勝バスを利用してもらうように、今回はコミバスの時間帯とルートを変更した。その結果、幕別高校生は利用していない。
- 日本データーサービス(株)
委員の皆さんは、料金はいくらからいが適当と考えているか。
- 他町村の事例は。
- 日本データーサービス(株)
100円の所もあれば、200円や500円の所もある。区域によって変動制の料金にしている所もある。
- 事務局～コミバスの料金は一律が良いと考えている。事務局としては100円が適当と考えている。
- 100円が良いのではないか。
- まずは、利用してもらうことを最優先に考え、料金は100円が適当ではないか。

- 本格運行の可否の決定はいつか。
- 事務局～本格運行の可否、運行形態等を役場内部で原案をとりまとめ、12月の協議会で決定したい。
- 事務局～札内の通学区域の見直しに併せて、スクールバスを運行できないのかとの意見もいただいている。新たにスクールバスを運行することは難しい面もあり、コミバスで対応しなければならない部分もあると考えている。
現在運行しているスクールバスについても、利便性を高めることができないのか教育委員会とも協議している。

② 町営バス駒畠線について

町営バス駒畠線は、5年間の委託契約で運行しており、今年度が最終年度である。使用しているバスも更新時期にきている。

平成23年度は1便（1往復）当たりの利用者数が、1.5人の状況にある。

明日28日に南幕別の9公区長と、南勢公区長に状況説明をする。

大正、川西地区で運行しているデマンドタクシー方式に運行形態を変更したいとの説明を行う。

12月の協議会でも駒畠線の運行形態の見直しについて説明をする。

12月の協議会は20日（木）を予定している。